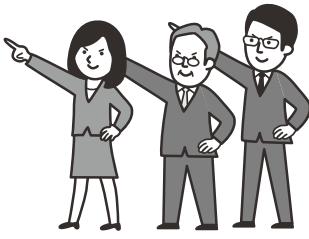


聴く→動く



寄居町議多

町政の主役は町民であることを、皆さんが実感できることが大切。寄居町議会は住民自治のチカラを充分に発揮できるように、その「窓口」としての役割を果たしていきます。

住民自治のチカラ

「互いに見守り見守られる」関係を



見守り活動は朝夕欠かさずです。自宅から15分ほど歩いて通学路に立っています。自分の「健康」にとってもいいんです。子ども達のため、できる限り続けていきたいですね。
前山美弥子さん (用土)

孫が「1人下校」となってしまうので、そのお迎えにきています。見守ってくれる人がいるから安心ですよ。

ふかた ひろし 深田 弘さん (桜沢)



○ようど子どもを守る会

2004年発足。PTA・学校・地域が連携し、不審者等の危険から子どもを守り、健やかな育成を図ることを目的としています。役員は区長、民生委員も含めた「地域住民」全員。1年に3回、関係する用土住民全員で協議会を開催し、危険箇所についての情報交換を行っています。

コロナ禍で中止になったものは多いですが、見守り活動は続けてきました。

ようど子どもを守る会 会長 井口金吾さん (用土)



ギカイの視点

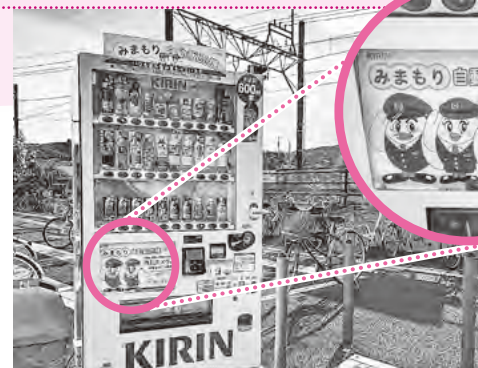
地域コミュニティの核は

コロナ禍で情報交換の場（協議会）は、中止になっても子どもたちへの日々の見守りが無理なく続けられています。継続のコツは「自分の健康維持のためにもプラスになる」「子どもたちの笑顔が嬉しい」と思えること。「無理なく」「自分発信でできるときにする」活動なら負担は少ない。ご近所同士の「見守り、見守られる互助の意識」が、地域コミュニティの核となることは間違いありません。

ギカイ議論 Keyword 防犯対策事業の成果

- 問 防犯対策事業の効果は。
答 犯罪件数は年々減少（埼玉県内でも4319件犯罪減少）している。防犯灯の整備、防犯カメラによる効果もさることながら、町で委託している防犯パトロールや地域のボランティアによる見守りパトロールが功を奏している。
- 問 防犯灯、防犯カメラの成果は。
答 防犯灯は省エネ長寿命化のためLED化を進め、地域では「明るくなった」と好評です。役場庁舎や駅などに設置された防犯カメラや、町内5か所に設置した見守り自販機は警察の管理となっています。

町内5か所一玉淀河原、鉢形城歴史館、男舎駅東口駐車場（右写真）、寄居運動公園、いきいき元気パーク」に設置されています。



ご存じですか？ 見守り自販機

キリンビレッジ株式会社と協定を結び、小型カメラを搭載した販売機を町内5か所に設置済み。令和4年度中に、さらに町内3か所への設置が予定されています。

